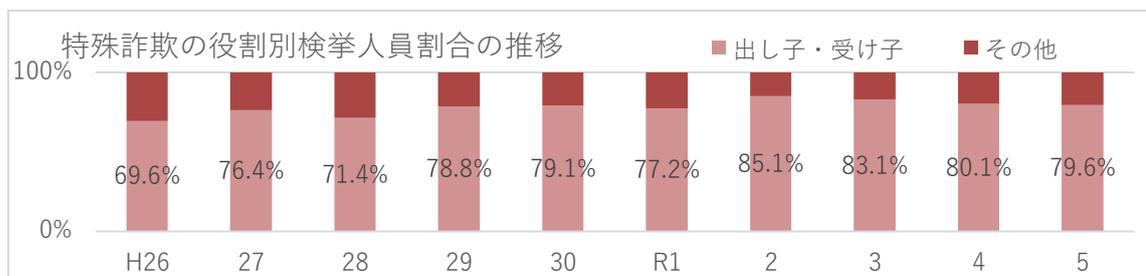


令和6年11月度

ネットパトロール記録

概要（傾向・事例等）

「闇バイト」について、首相が所信表明演説の中で言及したことが話題になっています。以前から、特殊詐欺の受け子等で青少年が逮捕される事例が数多く報道されており、最近では、強盗等の凶悪な犯罪に青少年がかかわった事例も散見されます。警察庁の資料（令和5年中における少年の補導及び保護の概況）には、特殊詐欺にかかわり検挙された少年（20歳未満）の人数の推移が示されています。その多くは、受け子や出し子といった、被害者と直接接点を持つ役割を担っていることが分かります。



政府は、「捨て駒」という強い表現を用いて10代の若者に向けて啓発しており、上のグラフはその実態を示しています。

今月のおねがい

～ 大人の経験を青少年に伝えましょう ～



闇バイト募集に限らず、他人の意思決定に不正に働きかける手法は、ネット、SNSの普及以前からあり、大人であれば自身の経験や常識に照らし「フェイク」と判断できます。

しかし、「こどもは小さな大人ではない」という言葉もあるように、社会経験の浅い青少年が情報の真偽を判定できるとは限りません。

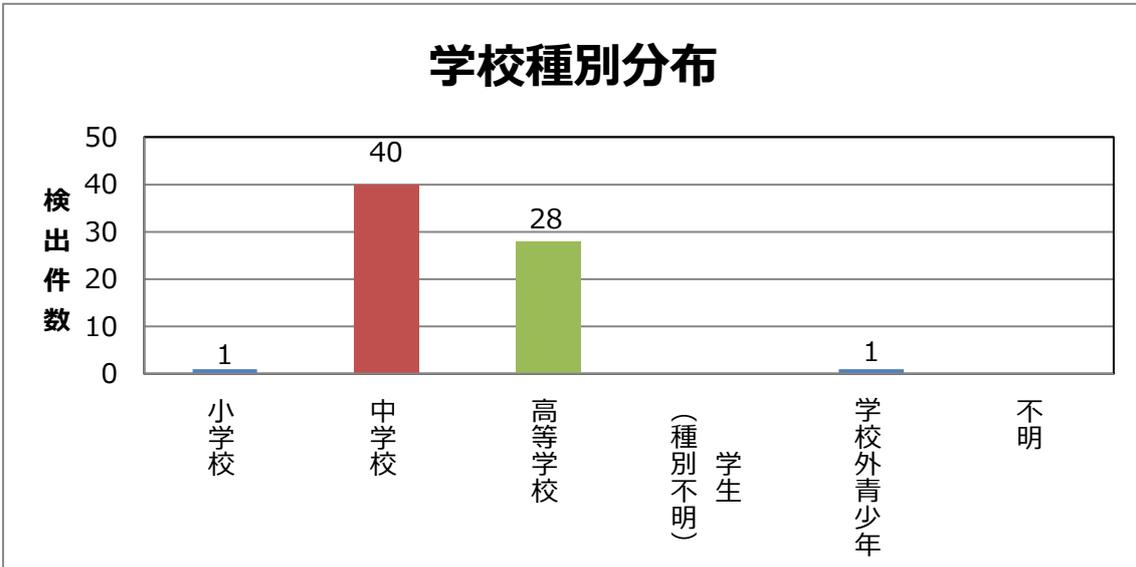
青少年がどんな情報に日々触れているのかに目を配り、大人の経験や常識を伝えていきましょう。

検出件数

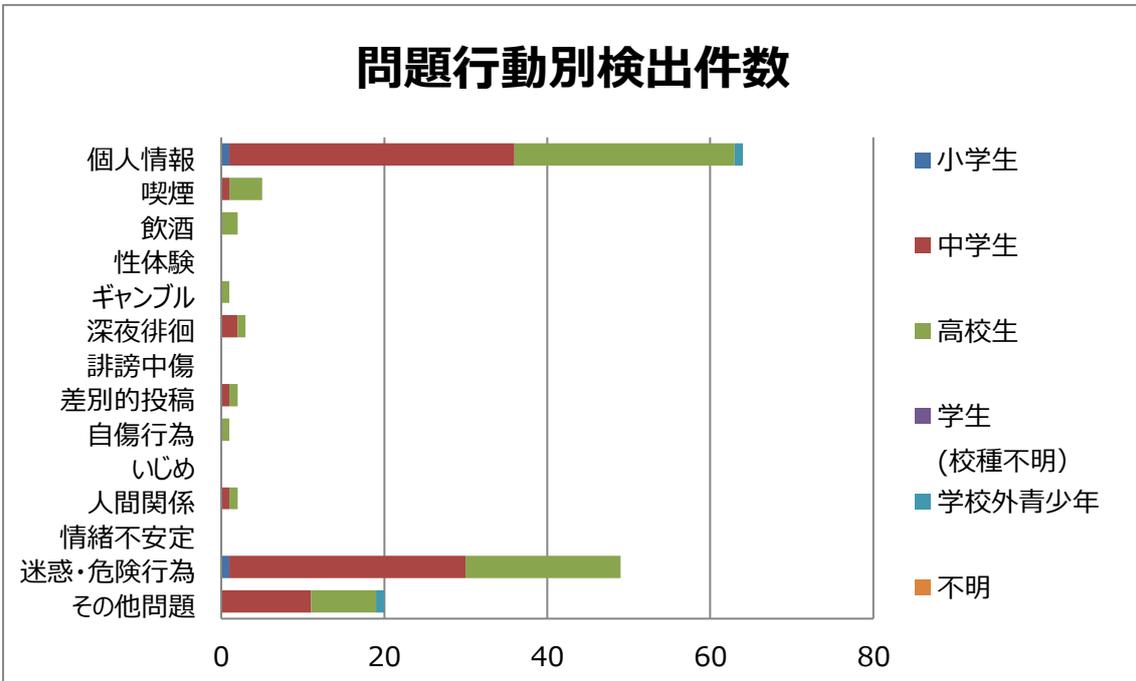
11月の検出件数は **70** 件でした。



学校種別検出件数

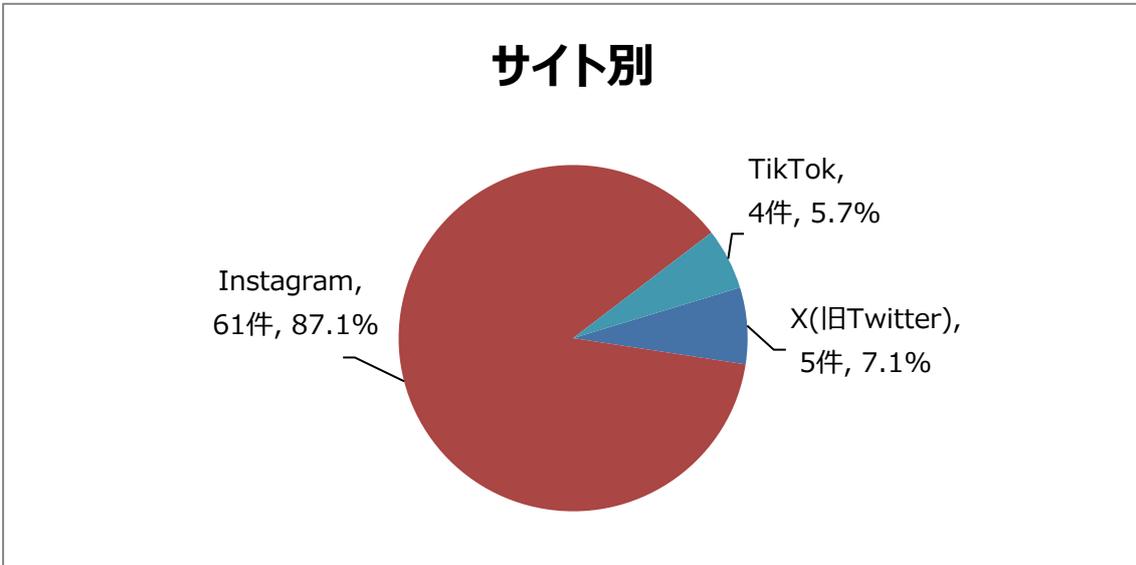


問題行動別検出件数





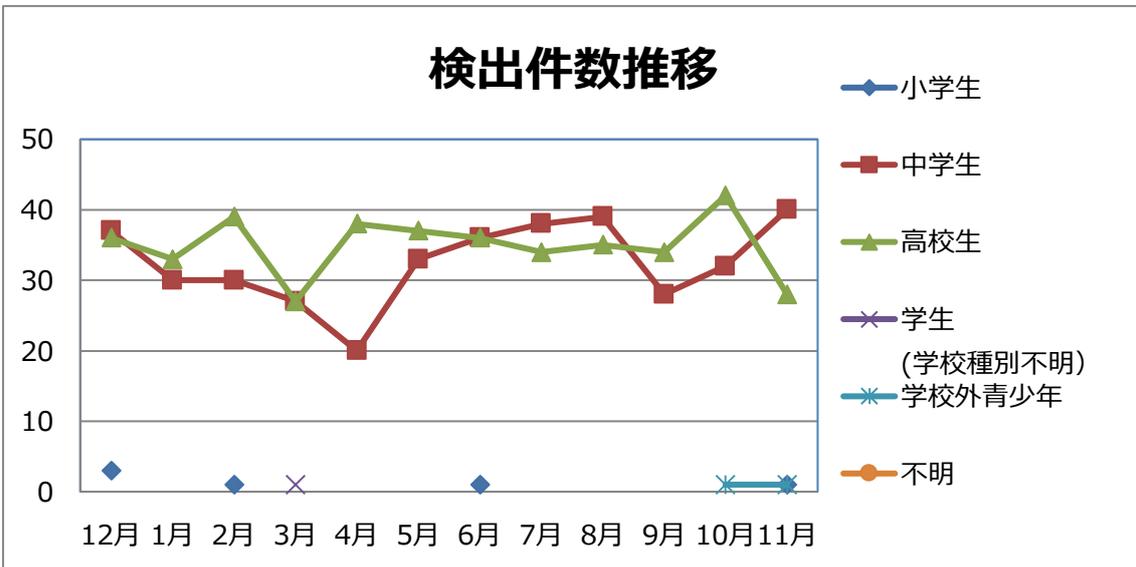
サイト別



※四捨五入のため合計が100%にならないことがあります。



検出数推移



以上